

銘柄コード 7564

2016年3月期 第2四半期決算説明会



株式会社 ワークマン
2015年11月5日 開催

- ・第2四半期決算の概要P3~P10
- ・2016年3月期決算の見通しP11~P13
- ・取組み状況P14~P18
- ・第2四半期決算の詳細P19~P23

● 第2四半期決算の概要

2016年3月期決算の見通し

取組み状況

第2四半期決算の詳細

決算の概要1

第2四半期累計期間 4月～9月



<単位:百万円、%>

	2015年3月期		2016年3月期			
	第2四半期累計期間		第2四半期累計期間			
	金額	前年同期比	金額	前年同期比	予想	予想比
チェーン全店売上高	32,232	+3.4	34,283	+6.4	33,726	+1.7
(既存店売上高)	—	+1.8	—	+5.2	+3.4	+1.8
営業総収入	23,042	+5.3	23,646	+2.6	23,458	+0.8
販売費及び一般管理費	4,202	+5.1	4,070	△3.1	4,170	△2.4
営業利益	3,471	+3.8	4,065	+17.1	3,722	+9.2
経常利益	4,013	+4.5	4,620	+15.1	4,274	+8.1
特別損失	19	+316.1	4	△74.4	29	△83.3
四半期純利益	2,352	+9.8	2,747	+16.8	2,516	+9.2
1株当たり四半期純利益	115円31銭		134円65銭		123円36銭	

※2016年3月期第2四半期累計期間の予想値は、2015年4月30日発表の業績予想数値を使用しております。

決算の概要2

第2四半期会計期間 7月～9月



<単位:百万円、%>

	2015年3月期		2016年3月期	
	第2四半期会計期間		第2四半期会計期間	
	金額	前年同期比	金額	前年同期比
チェーン全店売上高	14,866	+3.7	16,156	+8.7
(既存店売上高)	—	+2.4	—	+7.4
営業総収入	10,520	+5.2	10,974	+4.3
販売費及び一般管理費	2,121	+3.8	1,992	△6.1
営業利益	1,388	+2.6	1,829	+31.8
経常利益	1,649	+3.8	2,085	+26.4
特別損失	7	—	0	—
四半期純利益	958	+10.0	1,211	+26.4
1株当たり四半期純利益	46円99銭		59円40銭	

第2四半期決算のポイント

出店状況

- 開店 5店舗、閉店 1店舗、スクラップ&ビルド 1店舗(既存店の活性化)
- 2015年9月末 753店舗
(2015年3月末比 +4店舗、2014年9月末比 +16店舗)

店舗運営形態

- フランチャイズ・ストア(FC店舗)2015年9月末 645店舗(2014年9月末比 +16店舗)
- 直営店:業務委託店舗 79店舗、トレーニング・ストア 29店舗 合計 108店舗
- フランチャイズ・ストア比率 85.7% (2014年9月末比 +0.4ポイント)

販売強化

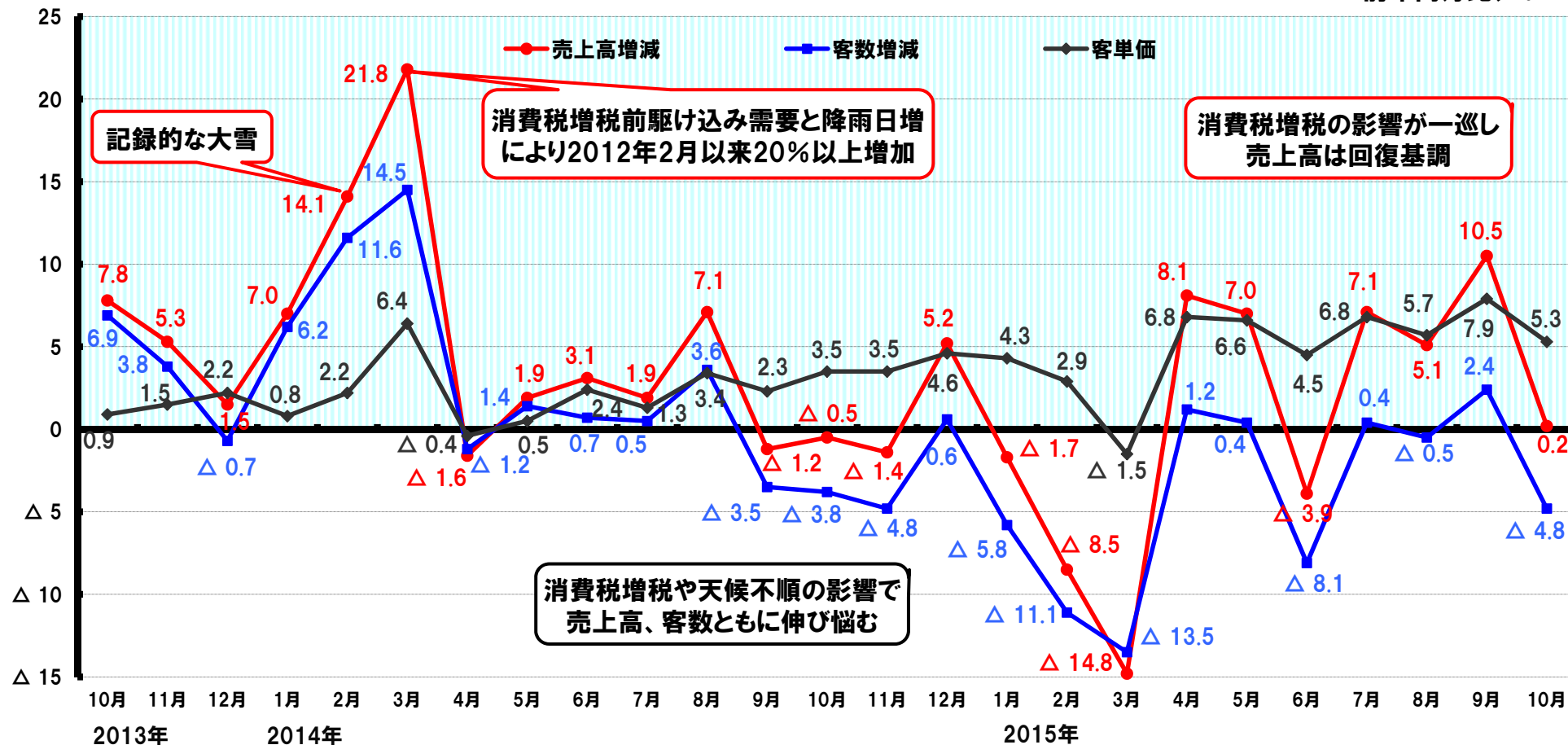
- 夏はもっと「楽」に変わる!「夏ラク」をテーマとした売場づくりを展開
- **新商品**「ダブルメッシュシリーズ」、「透湿レインスーツSTRETCH」など
プライベート・ブランド(PB)商品 416アイテムを販売
 - ・PB商品売上高 62億 4千万円(前年同期比+28.8%)、PB比率18.3%
- 客層の拡大を目的とした外観の変更と商品訴求力の有る売場を拡大

月次推移と要因



■ 既存店売上・客数・客単価月次増減

<前年同月比、%>



14/3期
3Q既存店売上
+4.3%

4Q既存店売上
+13.6%

15/3期
1Q既存店売上
+1.2%

2Q既存店売上
+2.4%

3Q既存店売上
+1.1%

4Q既存店売上
△8.5%

16/3期
1Q既存店売上
+3.3%

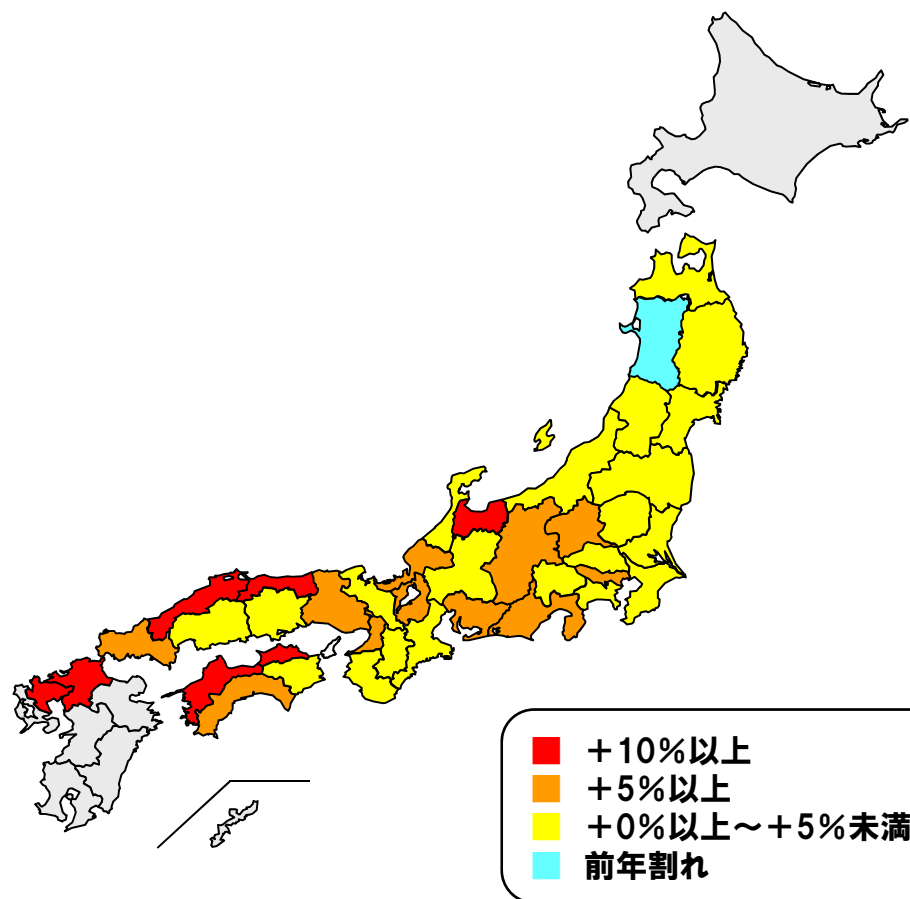
2Q既存店売上
+7.4%

チェーン全店売上高 342億円

	チェーン全店	既存店
売上高	+6.4%	+5.2%
客数	+0.1%	△1.0%
1日当たり平均客数	—	109人 (△1人)
客単価	2,440円	2,444円
	+6.1%	+6.2%
1品単価	902円	902円
	+59円	+59円
1人当たり買上点数	2.7点	2.7点
	△0.0点	△0.0点

※1日当たり平均客数は、運営形態により営業日数が異なる為、概数を記載しております。

■ 県別既存店前年同期比



商品別売上高と要因

■チェーン全店商品別売上高

<単位:百万円、%>

商品別	2015年3月期 第2四半期累計期間		2016年3月期 第2四半期累計期間		要因
	売上高	前年同期比	売上高	前年同期比	
ファミリー衣料 肌着・靴下・帽子・タオル・ エプロン等	2,874	+2.7	3,065	+6.7	ショートソックス、メッシュソックス 猛暑対策商品好調
カジュアルウエア ポロシャツ・Tシャツ・ハイネック シャツ・ブルゾン等	3,648	+9.0	3,875	+6.2	コンプレッション(着圧)ウエア 半袖Tシャツ、半袖ポロシャツ好調
ワーキングウエア 作業ジャンパー・作業ズボン・ つなぎ服・着衣料等	9,189	+1.4	9,323	+1.5	サマー長袖シャツ、サマーカーゴパンツ 低価格スラックス堅調
履物 安全靴・安全スニーカー・地下足 袋・長靴・厨房シューズ等	6,756	+3.0	7,125	+5.5	長靴、安全スニーカー好調
作業用品 軍手・革手袋・加工手袋・レイン ウエア・ヘルメット・マスク等	8,726	+4.4	9,781	+12.1	レインウエア、ヤッケ、 軍手、ゴム張り手袋好調
その他 食品白衣・医療白衣・オフィス ユニフォーム・不織布作業服等	1,037	△2.1	1,112	+7.2	不織布用品、女性用品伸長
合計	32,232	+3.4	34,283	+6.4	

商品別売上構成



■チェーン全店商品別売上構成比前年同期比較

<単位:%>

		2013年3月期 第2四半期 累計期間	2014年3月期 第2四半期 累計期間	2015年3月期 第2四半期 累計期間	2016年3月期 第2四半期 累計期間	前年同期増減	2014年3月期	2015年3月期
衣 料	■ファミリー衣料	9.0	9.0	8.9	8.9	0.0	9.7	9.6
	■カジュアルウエア	10.7	10.7	11.3	11.3	0.0	9.8	10.4
	■ワーキングウエア	29.3	29.1	28.5	27.2	△1.3	28.4	27.8
用 品	■履物	21.2	21.0	21.0	20.8	△0.2	20.9	20.5
	■作業用品	26.3	26.8	27.1	28.5	+1.4	28.3	28.9
そ の 他	■白衣・ユニフォーム	3.5	3.4	3.2	3.3	+0.1	2.9	2.8
合計		100.0	100.0	100.0	100.0		100.0	100.0

第2四半期決算の概要

● **2016年3月期決算の見通し**

取組み状況

第2四半期決算の詳細

決算の見通し



<単位:百万円、%>

	2015年3月期		2016年3月期予想	
	金額	前期比	金額	前期比
チェーン全店売上高	69,185	+0.6	72,333	+4.5
(既存店売上高)	—	△0.9	—	+3.0
営業総収入	48,426	+0.6	50,247	+3.8
販売費及び一般管理費	8,302	+2.0	8,515	+2.6
営業利益	8,339	△0.5	8,749	+4.9
経常利益	9,469	△0.4	9,901	+4.6
特別損失	19	△52.8	29	+53.1
当期純利益	5,876	+5.2	6,324	+7.6
1株当たり当期純利益	288円05銭		309円97銭	
1株当たり配当金	87円00銭		87円00銭	

決算の見通しポイント



通期業績予想

業績予想に対する進捗状況

	第2四半期	通期
チェーン全店売上高	101.7%	47.4%
経常利益	108.1%	46.7%
当期純利益	109.2%	43.4%

販売強化

- ・秋冬防寒新商品「**ストレッチシリーズ**」の投入で商品力の向上
- ・防寒商品を作業現場だけでなくスポーツ、アウトドアなど様々なシーンでの提案で客数の拡大を図る
- ・選びやすく、買いやすい売場づくりの推進

■ 経常利益 99億円 前期比 +4.6%

■ 当期純利益 63億円 前期比 +7.6%

■ 純利益ベースで 5期連続の過去最高益達成を目指す

第2四半期決算の概要

2016年3月期決算の見通し

 **取組み状況**

第2四半期決算の詳細

出店進捗状況

契約形態を土地リース主体にすることで出店拡大を図る

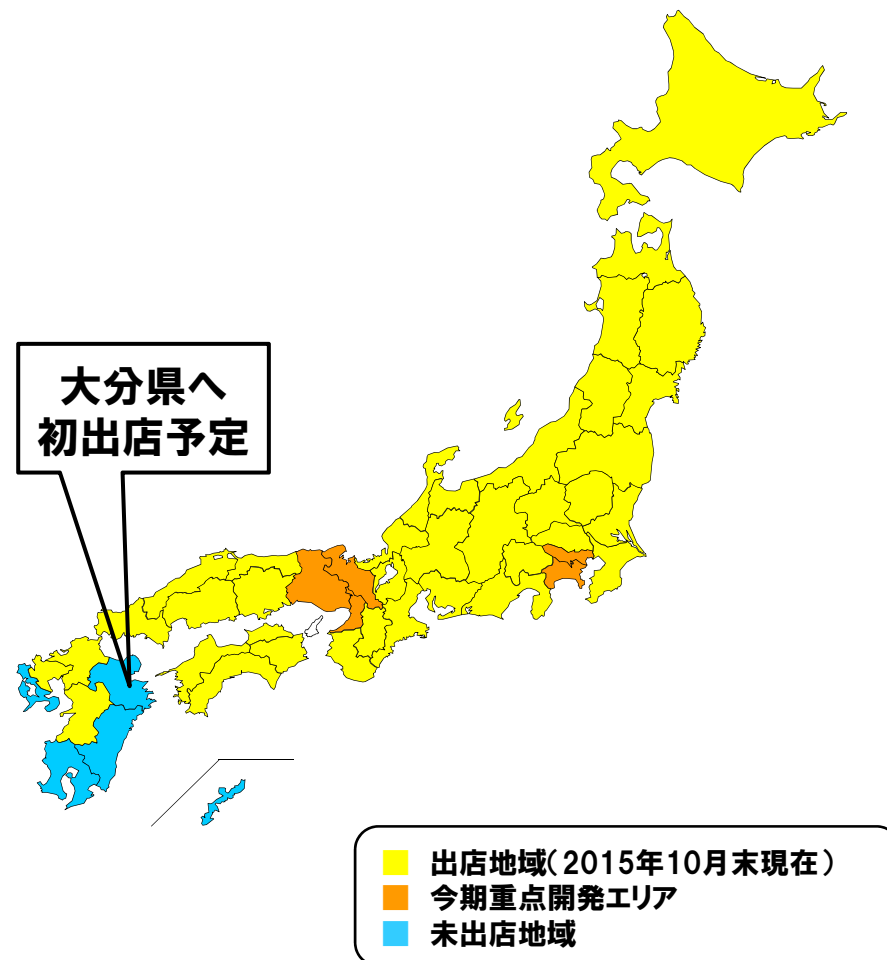
2016年3月期計画

- ・開店 18店舗、閉店 1店舗
- ・期末店舗数 766店舗(前期末比 +17店舗)
- ・スクラップ&ビルド(既存店の活性化) 7店舗

大分県へ初出店予定

出店状況

	<店舗数>		
	4月～10月 出店実績	通期予想	来期開店予定 契約済物件
北海道	2	2	1
関東	1	2	5
中部		3	
近畿	1	4	2
中国	1	2	
四国	1	2	
九州	2	3	1
合計	8	18	9



フランチャイズ(FC)化の推進

個店売上の向上でフランチャイズ化を推進

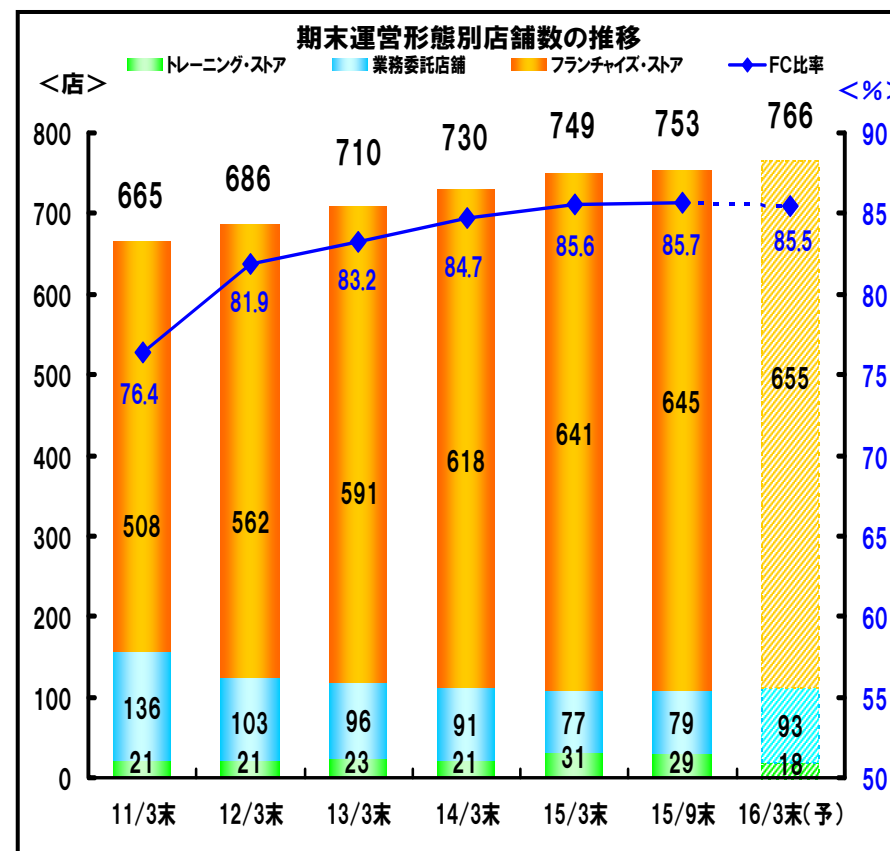
■ 2016年3月期計画

フランチャイズ・ストア(加盟店A契約) 655店舗(前期末比 +14店舗)

■ FC化状況

4月～9月の店舗運営形態の推移(開店含む)

	増加	減少	増減合計
フランチャイズ・ストア (内B契約からの変更)	+27 (7)	△23	+4
業務委託店舗 (内A契約からの変更)	+12 (0)	△10	+2
トレーニング・ストア	+22	△24	△2



プライベート・ブランド(PB)商品の開発・販売①

PB商品の開発で他社との差別化を推進

- 2016年3月期計画
 - ・PB商品売上高150億円 前期比30%増
 - ・売上高構成比 20.7%

- テレビCM、カタログ、チラシ、売場と連動させ、商品の訴求効果を高める



プライベート・ブランド(PB)商品の開発・販売②

■ プロのお客様だけでなく一般のお客様獲得に向けた商品開発

・ **WORKMAN BEST** ストレッチシリーズ



ストレッチ ブルゾン 2,900円



ストレッチ防寒ブルゾン 2,900円

第2四半期決算の概要

2016年3月期決算の見通し

取組み状況

● 第2四半期決算の詳細

貸借対照表1



<単位:百万円>

資産の部	2015年 3月期末	2016年3月期 第2四半期末	増減	増減要因
流動資産	40,208	41,217	1,008	
現金及び預金	28,028	29,239	1,210	税引前四半期純利益46億15百万円 減価償却費4億10百万円 加盟店貸勘定の減少2億75百万円 仕入債務の増加1億18百万円 たな卸資産の増加△85百万円 法人税等支払額△17億3百万円 配当金支払額△17億74百万円 有形無形固定資産の取得△5億27百万円
加盟店貸勘定	5,584	5,308	△275	対象店舗が18店舗減少(591店舗→573店舗)
商品	5,500	5,580	80	流通センター在庫が1億89百万円減少、 海外仕入の未着商品が2億9百万円増加、店舗在庫が60百万円増加
固定資産	16,640	16,399	△241	
有形固定資産	9,595	9,598	2	
建物(純額)	4,018	4,032	13	出店・閉店状況 出店6店舗(S&B含む)、閉店1店舗
土地	2,966	2,966	—	出店形態 建物リース1店舗、土地リース5店舗
その他	2,611	2,599	△11	
構築物(純額)	805	788	△17	
工具・器具・備品	607	554	△53	
リース資産	1,190	1,141	△49	
建設仮勘定	0	109	109	伊勢崎新DC土地購入手付金98百万円、 10月以降開店の店舗工事代11百万円
無形固定資産	350	336	△13	販売分析系ソフトウェア43百万円取得
投資その他の資産	6,694	6,463	△230	
差入保証金	5,379	5,167	△211	建物リース契約での地主への建設協力金の差入
資産合計	56,848	57,616	767	

貸借対照表2



<単位:百万円>

負債/純資産の部	2015年 3月期末	2016年3月期 第2四半期末	増 減	増 減 要 因
流動負債	9,452	9,315	△137	
買掛金・加盟店買掛金	3,809	3,927	118	仕入高15年3月 45億88百万円 15年9月53億92百万円
短期借入金	1,350	1,350	—	
未払法人税等	1,761	1,895	134	
その他	2,488	2,126	△362	
未払金	1,327	1,177	△149	加盟店分配金△91百万円 B店舗業務委託料△5百万円
未払費用	289	278	△10	
仮受(未払)消費税等	465	199	△266	
固定負債	3,352	3,310	△41	
長期預り保証金	1,145	1,141	△3	
資産除去債務	845	860	14	
その他	1,361	1,308	△53	
リース債務	1,312	1,264	△47	当第2四半期対象店舗ゼロ 借入金相当額の返済のみ
負債合計	12,804	12,625	△178	
株主資本	44,029	45,001	972	
純資産合計	44,043	44,990	946	自己資本比率78.1% 0.6ポイント増加
負債純資産合計	56,848	57,616	767	

損益計算書1



<単位:百万円、%>

	2015年3月期 第2四半期累計期間		2016年3月期 第2四半期累計期間			増減要因
	金額	百分比	金額	百分比	前年同期比	
営業収入	5,903		6,289		+6.6	
加盟店からの収入	4,299		4,733		+10.1	加盟店期中平均店舗数 前第2四半期 628店舗、当第2四半期 643店舗 15店舗増 加盟店売上高 前第2四半期 291億99百万円、当第2四半期 311億 38百万円 6.6%増 荒利率・・・値入率0.5%の改善 前第2四半期35.2%、当第2四半期35.6%
その他の営業収入	1,603		1,555		△2.9	国内メーカーからの仕入高(直買仕入等を除いた)前期比2.1% 減で業務受託収入40百万円減少 賃貸料収入8百万円減少
売上高	17,139		17,356		+1.3	
直営店売上高	3,032	(100.0)	3,145	(100.0)	+3.7	直営店期中平均店舗数108店舗(前年同数)
加盟店向け商品供給売上高	14,107		14,211		+0.7	前々期 2014年3月消費税増税前の駆け込み需要で店舗在庫 大幅減少 前期 2014年4月在庫の減少を補充する為大量に商品を仕入れ 当期 前期の反動で伸び率鈍化
営業総収入	23,042	100.0	23,646	100.0	+2.6	
直営店売上原価	1,261	5.5	1,299	5.5	+3.0	
加盟店向け商品供給売上原価	14,107	61.2	14,211	60.1	+0.7	加盟店向け商品供給売上高と同額を計上
売上原価	15,368	66.7	15,510	65.6	+0.9	

損益計算書2



<単位:百万円、%>

	2015年3月期 第2四半期累計期間		2016年3月期 第2四半期累計期間			増減要因
	金額	百分比	金額	百分比	前年同期比	
売上総利益	(1,771)	(58.4)	(1,845)	(58.7)	+4.2	一部既存商品の値上げと春夏物商品や秋冬物商品の投入で値入率0.5%の改善
営業総利益 (営業収入+売上総利益)	7,674	33.3	8,135	34.4	+6.0	
販売費及び一般管理費	4,202	18.2	4,070	17.2	△3.1	増減要因 販売費 (ステップアップ賞他報酬金 流通センター運営費用 消耗備品費 その他一般管理費 人件費 公租公課、減価償却費他 約89百万円減少 約95百万円減少) 約3百万円減少 約28百万円減少 約58百万円減少 約7百万円増加 約39百万円増加
営業利益	3,471	15.1	4,065	17.2	+17.1	
営業外収益	573	2.5	610	2.6	+6.4	
営業外費用	32	0.1	55	0.2	+69.9	
為替差損	1	0.0	20	0.1	+1735.3	
経常利益	4,013	17.4	4,620	19.5	+15.1	
特別損失	19	0.1	4	0.0	△74.4	減損損失 営業不振店8店舗、遊休店1店舗で約5百万円
四半期純利益	2,352	10.2	2,747	11.6	+16.8	

本資料お取扱に関してのお願い

- 本資料は弊社をご理解いただくために作成したもので、弊社への投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、投資家の皆様ご自身の判断で行われるようお願い致します。
- 本資料は正確性を期すために慎重に作成しておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、弊社は一切責任を負うものではありませんのでご了承下さい。
- 本資料中の業績予想及び事業計画等の将来の見通しは、作成時点で入手可能な情報から作成しておりますが、事業環境が大きく変動することも考えられることから、実際の業績が見通しと大きく異なる可能性があることをご了承下さい。

**説明会にご出席いただき
ありがとうございました。**



株式会社ワークマン

銘柄コード: 7564 (JASDAQ)

お問い合わせ先: 経営企画部IR室

TEL: 03-3847-8190

E-mail: wm_seibi@workman.co.jp

<http://www.workman.co.jp/>